

街フォトスラップ

みんなのイマをパシャ!!

福祉

元気な百寿者を市長が訪問



9月16日、今年度100歳になる元気な高齢者のお宅を市長が訪問しました。この日訪問したのは、西萩川町の松元スミ子さんと、上野町の新地榮藏さん宅。松元さんは手芸が趣味で、今でも温泉や買い物に子どもとよく出かけるそうです。また新地さんは今でも新聞や本を読み、朝夕に800回ずつ青竹踏みをしていると話していました。

ソフトバレーボールで熱い戦い



8月25日・26日の2日間、吾平中学校など4会場で行われた「美里あいらソフトバレーボール大会」が開催されました。これは町内会の班対抗のバレーボール大会を行うことで、町内の交流と親睦を図ることを目的に開催しているもので、当日は24チームが出場。各会場では手に汗握る熱戦が繰り広げられました。優勝は次のとおり。A級Ⅱ赤野A、B級Ⅱ東京

安全安心

官民一体となって対策に取り組む



9月21日、市役所で「第1回鹿屋市空家等対策協議会」が行われました。これは全国的に問題となっている空き家等の対策に官民一体となって取り組むことを目的に行われたもので、当日は不動産関係者や町内会、警察や消防などからなる委員10人が出席。会議では空き家等の現状についての報告や今後の対策に向けて協議が行われ、活発な議論が交わされました。

スポーツ

五穀豊穡などを願い力士が熱戦



9月22日、野里町の小鳥神社境内で、「野里消防大相撲大会」が行われました。これは地元の消防団である野里分団が五穀豊穡、地域の安全安心などを祈願して昭和24年から開催しているもので、今年で64回目。学年別の個人戦、大人と子どもの混成チームによる地区対抗戦等の取り組みが行われたほか、健康を祈願して赤ちゃんの土俵入りも行われました。

伝統の屋外バレーボール大会



9月11日、串良平和公園陸上競技場で、「串良町民バレーボール大会」が開催されました。この大会は屋外で行われるのが特徴で、今年度は50回目の記念大会。チビッ子や一般など5つの部門に32チームが参加し、参加者は暑さに負けず、熱戦を繰り広げました。優勝は次のとおり。親子AⅡ下方限、親子BⅡ大塚原、チビッ子Ⅱ若葉、壮年Ⅱ若葉、一般Ⅱ上小原A

イベント

京町のレトロな雰囲気味わう



8月30日、本町で「からり京町横丁」が開催されました。これは、老舗や個性的なお店が並び昭和レトロ調の雰囲気を残す「京町通り」の魅力を多くの人に知ってもらうため毎年行っているもの。当日は流しによる演奏や焼酎の振る舞いが行われたほか、ひょっとこ踊りやかのやカンパチの解体ショーなども行われ、来場者はおいしいお酒や料理、京町のレトロな雰囲気を味わっていました。



フルートの音色が天球館に響く
9月15日、輝北天球館で「観月会」が開催されました。これは、音楽とともに中秋の名月を楽しむと、毎年企画されているもの。この日は曇り空で、残念ながら月を見ることがほとんどできませんでしたが、参加者はフルートアンサンブルのミニコンサートでの心に響く名曲と、振舞われた月見うどんや月見団子を笑顔で楽しんでいました。

五穀豊穡を託して大綱引き



9月10日、笠之原公園で「笠之原十五夜大綱引き大祭」が行われました。この綱引きは五穀豊穡を祈願する伝統行事として、約260年前から笠之原に伝わるもの。当日は3回の綱引きが行われ、来場者は、五穀豊穡、商売繁盛、交通安全などを祈願し、ホラ貝の合図とともに長さ約80m、直径約40cm、重さ約1.5トンの巨大な綱を力いっぱい引き合っていました。



一流のクラシック音楽が響く
9月24日、リナシティかのやホールで、「日露交歓コンサート2016」が開催されました。これは、クラシック音楽に気軽に接する機会を設けることを目的として開催されたもの。当日は、ロシアの「国立モスクワ音楽院」の教授、研修員、卒業生等、世界の一流音楽家が演奏を披露。美しい音色に聞き入った約3500人の観客は、最後に「ふるさと」を合唱し、会場は感動に包まれました。

終戦後の進駐軍上陸を語る



9月4日、高須公民館で市国際交流員のデイットマン・ステイブソンさんによる「進駐軍が見た高須上陸」と題した講演会がありました。これは高須や鹿屋の戦争の歴史についてアメリカ人の視点から語ってもらおうと、71年前の進駐軍高須上陸の日に合わせて行われたもの。会では、デイットマンさんが調べたアメリカ軍の公式資料や写真などをスライドを使って分かりやすく説明していました。